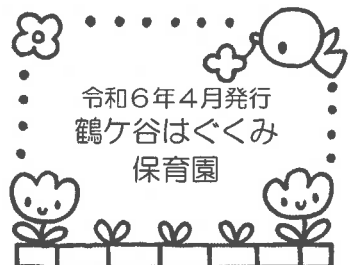




4月のほけんだより



令和6年4月発行
鶴ヶ谷はぐくみ
保育園

ご入園、ご進級おめでとうございます。新しい環境になり、不安や緊張で疲れが出やすい時期です。園では安心・安全にお子様がお過ごしできるように環境を整えていきます。保健に関する情報は「ほけんだより」を通してお知らせしていきます。本年度もご家庭との連携を取りながらお子様が毎日元気に登園できるようサポートさせていただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

年間保健行事予定

内科健診 4月17日(水) 9:30頃
10月の日程は未定
歯科健診 6月12日(水) 9:30頃

健診をやむをえず欠席された場合は、保護者の方と受診をお願いいたします。詳しくは後日お知らせいたします。
※日程が変更になった場合には、早急にお知らせいたしますのでご了承ください。

フッ化物洗口と健康教育

4・5歳児クラスでは、4月より歯みがきおよびフッ化物洗口によるむし歯予防を開始します。
また、3歳以上児では歯みがきや手洗い、咳エチケット、鼻水のかみ方などの健康教育を実施する予定です。

ほけんに関するお願い

- 登園する前に、熱や咳、発疹の有無、食欲・元気があるか等、お子さんの体調チェックをお願いいたします。
- 前日微熱が出た、下痢をした等、健康状態に変化があった場合、気がかりなことがあった場合には必ず職員に伝えてください。
- 24時間以内に38℃以上の発熱があった場合、平熱より1℃以上高い場合にはお預かりできません。ご家庭でゆっくりと体を休めてお過ごしください。
- 登園後、平熱より1℃以上高い熱があった場合はお電話にてご連絡いたしますので、すみやかに迎えに来て下さい。発熱時や体調不良の場合園では安静にして迎えをお待ちしております。
- 感染症（新型コロナ・インフルエンザ・胃腸炎など）に罹患した場合にはすみやかに園への連絡をお願いいたします。



園でのお薬と薬について

近年、園での与薬依頼が増えています。本来、園児の救急対応や健康観察、健康維持増進の教育・環境整備など安心・安全に費やすための時間を確保するためにも、必要最低限の与薬にご協力をお願いします。

※リュックサックやレターケースに入っているなど、直接お預かりしていないものは、与薬できません。乳幼児のお薬は、原則保護者が与えるものですが、保育園での与薬が必要な場合は、『保育園のしおり』を参考に、不明な点は園までご確認ください。

薬を持参される場合に必要な物

- ・薬剤情報提供書（ない場合はおくすり手帳）
 - ・薬の依頼票（記入漏れのないように）
 - ・1回分の薬（水薬も1回分に分けて）
- *他のお子さんとの薬の間違いを防ぐためにも、全てに名前の記入をし、袋に入れて下さい。
*薬の紛失を防ぐためにも、袋の口が閉められるものをご用意ください。

春先のかぜ

まだ朝夕は気温が低く、日中との気温差が大きいため、かぜをひいてしまう子どもが多くなっています。環境の変化で緊張が続き、心身ともに疲れがたまっているのかもしれない。初めて集団生活に入ったおさんは特に、おうちでゆったりと過ごしてくださいね。

かぜかな?と思ったら

- 体を温かく保つ
- 栄養のある物を食べる
- 十分な睡眠と休養をとる
- 水分補給を心がける

熱がなくても、せきや鼻水が出るときは体調が不安定です。安静にして過ごしましょう。

3月の健康状態

3月は発熱や鼻水の風邪の他インフルエンザB型、新型コロナウイルスに罹ったおさんが特に3歳以上児クラスが多かったです。仙台市内では感染性胃腸炎の流行もみられています。

日中は暖かくなり、子どもたちの園庭で元気に遊ぶ姿が見られています。

麻疹(はしか)について

国内で麻疹の感染が確認されています。感染力は非常に強く予防はワクチン接種のみと言われていています。ワクチンの定期接種は（1回目は1歳時、2回目は小学校就学前の1年間）となります。忘れずに接種しましょう。

囑託医紹介

おかだ小児科

岡田 美穂 先生

佐々木ファミリー歯科

佐々木 収 先生

宜しく願いいたします。

看護師の 安達和歌 です。

お子さん達が元気に安全に過ごすことが出来るようにお手伝いをします。

よろしくお願い致します。